

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	短期研修経費	事業開始年度	平成14年度	作成責任者		
担当部局庁	国立保健医療科学院	担当課室	総務部会計課	課長 矢作 弘		
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	国立保健医療科学院教育訓練規程(第6条)(厚生労働省訓練第38号)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	保健医療、生活衛生及びこれらに関連する社会福祉の分野の関係業務に従事している者に対して、業務に関する最新の知識、技術等を授けることを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	保健医療、生活衛生及びこれらに関連する社会福祉の分野の関係業務に従事している者に対して、地域医療連携マネジメント研修、水道工学研修、ウイルス研修、児童虐待防止研修など30のコースで各分野の最新の知識、技術等の研修を実施する。					
実施状況	平成22年度においては、平成21年度までの10事業49コースを見直し、特定課程養成訓練、エイズに関する教育・研修、感染症対策研修、福祉担当職員研修、児童虐待予防研修、臨床試験(生物統計学)に係る人材育成事業の6事業で30コースの研修を行う。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	97	76	46	28	28
	執行額	76	72	46		
	執行率	78.3%	94.7%	100%		
	総事業費(執行ベース)	76	72	46		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	外来講師への謝金及び委員等旅費や実験系研修時に必要な試薬等の消耗品費に支出している。				
	見直しの余地	今後も、研修内容の質を確保するために必要な支出を行いながら、更なる見直しを行い経費削減に努める。				
予算チームの視座・効率化	一部改善(事業を一部見直し、概算要求に反映) 執行の観点からは概ね妥当であるが、真に必要な研修費用の精査を行い、効率的な執行に努めること。					
補記						

国立保健医療科学院
46百万円
養成訓練に必要な経費

A. 外部講師謝金(297件)
12百万円

〔 短期研修講師謝 〕

B. 外部講師旅費(451件)
5百万円

〔 短期研修講師に関わる旅費 〕

【 随意契約 】

C. 民間企業(12件)
1百万円

〔 顕微鏡・CCDカメラ貸出等 〕

うち事務費
28百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

短期研修経費

A. 外部講師謝金

順位	金額	支出先	契約内容
1	371,000	A	短期研修講師謝金
2	300,000	B	短期研修講師謝金
3	270,000	C	短期研修講師謝金
4	227,000	D	短期研修講師謝金
5	221,000	E	短期研修講師謝金
6	207,000	F	短期研修講師謝金
7	185,000	G	短期研修講師謝金
8	176,000	H	短期研修講師謝金
9	166,000	I	短期研修講師謝金
10	162,000	J	短期研修講師謝金

B. 外部講師旅費

順位	金額	支出先	契約内容
1	162,000	A	短期研修講師に係る旅費
2	156,000	B	短期研修講師に係る旅費
3	123,000	C	短期研修講師に係る旅費
4	117,000	D	短期研修講師に係る旅費
5	113,000	E	短期研修講師に係る旅費
6	108,000	F	短期研修講師に係る旅費
7	93,000	G	短期研修講師に係る旅費
8	89,000	H	短期研修講師に係る旅費
9	88,000	I	短期研修講師に係る旅費
10	86,000	J	短期研修講師に係る旅費

C. 民間企業(12件) 役務

	金額	支出先	契約内容
1	767,000	ケイエスオリンパス	顕微鏡・CCDカメラ貸出他
2	394,000	(株)三啓	顕微鏡貸出
3	59,000	モチドメデザイン事務所	教材デザイン
4	12,000	豊門商事(株)	写真現像代
5	7,000	(株)紀伊國屋	文献複写代
6	2,000	関西学院大学図書館	文献複写代
7	2,000	オーエーリックス	文献複写代
8	1,000	(福)日本キリスト教奉仕団	文献複写代
9	1,000	龍谷大学	文献複写代
10	1,000	(学)仏教教育学園仏教大学	文献複写代